

いつもお世話になっております。

今月分の請求書を送付いたしますので、何卒ご査収の程よろしくお願い申し上げます。

いつもありがとうございます。

夏を予感させる日差しに新緑が光る今日この頃です。皆さまはいかがお過ごしでいらっしゃいますか。

ゴールデンウィークに、竹生島に行ってきました。耳慣れない名前かもしれませんが、島といっても琵琶湖に浮かぶ島です。琵琶湖には大小合わせて4つの島があり、竹生島はそのひとつ。古くより神様が棲む島として、島自体が信仰の対象として崇められてきました。島の南側には、宝厳寺と都久夫須麻神社があり、近年はパワースポットとしても人気です。

島には、東側の長浜か、西側の近江今津から船で渡ります。関西圏とはいえ、巨大な琵琶湖の北部にある長浜まではJRで2時間弱と結構な距離です。

駅から港までは徒歩10分。島を經由して長浜⇄近江今津を横断する切符と、出発した港に戻る往復切符がありますが、後で長浜を散策しようと思い往復切符を購入して、船に乗り込みました。

出発するとすぐに船内アナウンスが流れはじめました。滋賀県の面積の半分くらいは琵琶湖だろうと思っていましたが、実際は6分の1程。琵琶湖は世界三大古代湖のひとつで、位置や形を変えながら400万年前から存在していると考えられています。湖底には、縄文・弥生時代の遺跡があるそうです。湖北の歴史や固有種の話などを聞いているうちに30分ほどで島に到着です。

五月晴れの空、木々の若葉が青々と茂り、花盛りの藤が色を添え、今にも天女が舞い降りてきそうな、神がかった不思議な美しさでした。

港からの美しい風景は、帰りに撮影しようと思ったのですが、散策中に突然iPhoneの画面が真っ黒に…。写真をお見せ出来なくて残念です。

(この後、時計は無いし、電車の時刻も調べられないし、すごく不便でした。スマホを頼りにしすぎですね。)

周囲2キロほどの島ですが、観光客が立ち入ることができるのは、寺と神社がある一角のみで、さらっと見るだけなら30分ほどでまわれます。

宝厳寺は、江の島、宮島に並ぶ「日本三弁財天」で、その中でも最も古い弁財天を祀っていますが、残念ながら秘仏ゆえに御開帳は60年に1度で、次回は2037年だそうです。

現在は修復工事中の国宝の唐門や、重要文化財の観音堂・舟廊下などとても立派です。また、「瑞祥水」という井戸は、「ここに井戸を掘れ」と夢枕に大弁財天様のお告げがあり、平成14年に掘られた霊泉だそうです。

小さな島に見どころが詰まっています。港のある長浜はレトロな街並みが魅力的ですし、ひこにゃんでお馴染みの彦根城や、水郷の近江八幡も近くです。観光の機会があれば、ぜひ一度お出かけになってみてください。

あっという間に6月です。時間の流れが早すぎですね。それに突然の夏の様な暑さが合わさって、季節感やいろんな感覚が噛み合わなくなりそうです。みなさまどうぞご自愛くださいませ。



ワイルドな藤の花もすてきです。



重文の舟廊下。渋っ！！